

## 社会資本総合整備計画の事後評価について 「神戸複合産業団地の道路整備（IC アクセス道路関連）」

神戸複合産業団地は、神戸淡路鳴門自動車道と山陽自動車道の結節点である神戸西インターチェンジを団地内に有しており、全国につながる広域ネットワークを活用し、流通系、工業・研究系の機能を合わせ持った産業団地として計画し、整備を進めています。

本事業は、神戸西インターチェンジの一次アクセス道路である神戸三木線の団地内及びその周辺について、4車線化することにより、団地の利便性や魅力を高め、更なる企業の進出を促進することで、産業の高度化及び神戸経済の活性化を図ることを目的として、平成 25 年度から着手し、平成 27 年度に完了いたしました。

平成 28 年度には、本事業の事後評価に関して、「建設事業外部評価委員会」において審議が行われましたので、その評価結果を事後評価書にまとめ、国土交通省へ提出するとともに神戸市ホームページで公表いたします。